

平成 23 年 6 月 9 日

**電通総研 若者問題研究所
高校生のリアルを描くアニメーションレポート第1話
『シナガわの時代～みんなとシナジー～』を公開**

電通総研「若者問題研究所（以下、電通ワカモン）」は、2010年9月に高校生を対象に実施したアンケート調査結果を元に、アニメーションレポート『シナガわの時代～みんなとシナジー～』（全4話）を制作しました。2011年6月9日よりホームページにて順次1話ずつ公開していきます。（<http://www.dentsu.co.jp/wakamon/>）

電通ワカモンでは、10～20代の若者の「世代背景」、「コミュニケーション特性」、「メディア・コンテンツに求めるもの」などに関する研究を進めており、今回はこれまでの研究成果で得た知見から若者の生態を、アニメーションレポートにまとめています。アニメーションを用いた試みは、データだけでは伝えきれない、若者のリアリティをイメージしやすくするため、「アニメのように、みんなにわかりやすく」をコンセプトに制作しています。漫画家のキャラクターデザインに、声優のナレーションをつけて、高校生の目線と語り口で「若者の本音」が解説されていく、という内容になっています。

タイトルの「シナガわ」とは、仲間同士が互いに個性を容認しあい、「シナジーする」ことで、場が盛り上がる「側（がわ）」につこうとする、若者のコミュニケーション特性を指す造語です。現代の「空気を読む」は、「すでにできあがっている空気に同調すること（＝シンクロ）」よりも、「みんながノリあえる空気が、みんなの参加によって生み出されること（＝シナジー）」を重視しています。この「シナガわ」を意識した、相手を立ててその場を盛り上げようとする姿勢は、実生活だけでなく、インターネット上のコミュニケーションでの暗黙のルールにもなっています。

アニメーションレポートの第1話では、シナガわ意識が育まれる世代的背景を描き、続く第2話では女子高校生の学校の友達との付き合い方、第3話では周囲の目を気にする男子高校生と恋愛意識、そして最終の第4話ではインターネットのコミュニケーション実態を解説していきます。

電通ワカモンでは、今後別のテーマでも、若者研究のアニメーションレポートを継続して制作していきたいと考えています。

<レポート詳細>



第1話（6月公開）



▼第1話「シナがわって何？」 ～「ゆとり教育」「ケータイ」「不況」で培われた、仲間とのシナジー魂～

- 1-1. フツーが好き ◆「ふだんの自分は、普通で優しいキャラだ」33%（3人に1人、最多）
- 1-2. 仲間とシナジーしたい ◆「会話のノリを合わせる」94%、「メールの文体を合わせる」82%
- 1-3. 今の子ならではの世代背景 ◆「日本不安」84% ◆「ケータイコミュニティ利用」86%
◆「ゆとりといわれるのは嫌だ」77%

第2話（順次公開予定）



▼第2話「女の子は、持・森・萌（モテ・モリ・モエ）！」～持・森・萌の3キャラを使い分ける女子高校生～

- 2-1. 気になるのは同性 ◆「同性の目を気にする」76%
- 2-2. モテキャラ・モリ（森ガール）キャラ・モエキャラ
◆ 場に合わせてキャラを変える理由「人間関係がスムーズになるから」73%
- 2-3. オタクもたしなみ ◆「自分をオタクだと思う」54%
- 2-4. 必殺！幼形連帯 ◆「カラオケでアニメソングを歌う」女子の49%（＝女子の半数）
◆「コスプレ衣装をもっている」女子の25%（＝女子の4人に1人）

第3話（順次公開予定）



▼第3話「男の子は、池絡王子！」～イケてて、絡みやすく、王子様風の「池絡王子」を目指す男子高校生～

- 3-1. ありがとうみんなだいすきだよ ◆「男子が男子に送るメールで絵文字を使う」男子の76%
- 3-2. 王様よりも、王子様らしく ◆「男子も見た目が重要だ」87%
- 3-3. 恋愛は男性がリードすべき? ◆「男子も絡みやすさが重要だ」95%

第4話（順次公開予定）



▼第4話「終点 シナが輪」～みんなで盛り上がり輪になる、シナがわでネットカキコミにハマる若者たち～

- 4-1. 感情体 ※ ◆「女子に送るメールに絵文字を使う」80%
- 4-2. ネットで広がる「シナがわ」の輪! ◆「パソコンでの動画共有サイト利用」85%
- 4-3. 私は、空気? ◆「現在、恋人も、好きな人もいない」47% (=約半数)

※感情体＝「口語体」「文語体」のように、インターネットを通じたコミュニケーションで進化した新しい文体で、文章に「絵文字・顔文字」などの感情の情報を入れて、思いを伝えやすくすることを指す造語。

<上記すべて数値(%)は、2010年9月「高校生アンケート」(全国高校生男子300人、女子300人対象を対象としたモバイルインターネット調査)より。男子・女子の記載がない場合は、すべて男女合計N=600人の反応スコア>

<レポート概要>

■「シナガわの時代 ～みんなとシナジー～（全4話）」 <http://www.dentsu.co.jp/wakamon>

3つのキャラをもつ女子高校生「持森 萌（もてもりもえ）」と、みんなの期待に応えようと努力する男子高校生「池絡王子（いけからおうじ）」が、若者のコミュニケーション特性を、高校生の目線と語り口でリアルに開設するアニメーションレポート。

4本の本編アニメーションレポート（各10分程度）と、おまけのデータ編で構成されています。

【キャラクターデザイン】 ※以下、カッコ内はそれぞれの代表作

PEACH-PIT（漫画家）（『しゅごキャラ！』第32回講談社漫画賞児童部門、『ローゼンメイデン』など）

【声の出演】

石田彰（『新世紀エヴァンゲリオン』渚カヲル、『NARUTO-ナルト-』我愛羅など）

戸松遥（『もっとTo LOVEる-とらぶる-』ララ・サタリン・デビルーク、『イナズマイレブン』久遠冬花など）

【背景デザイン】

株式会社 美峰（『エヴァンゲリオン新劇場版 破』、『創聖のアクエリオン』など）

<リリースに関するお問い合わせ>

電通コーポレート・コミュニケーション局広報部 市川、林田 TEL 03-6216-8041

<内容に関するお問い合わせ>

wakamon

電通総研若者問題研究所

電通総研 ヒューマン・インサイト部 若者問題研究所 田中、西井 wakamon@dentsu.co.jp